



知事
コラム

スポーツ王国埼玉県

2019年ラグビーワールドカップ大会がアジアで初めて日本で開催されることになりました。埼玉県と熊谷市が一体となって誘致運動を展開した結果、12の国内開催会場の一つに熊谷市の県営熊谷ラグビー場が選出されました。

実は熊谷市は「東の熊谷」「西の花園(大阪府)」と言われるほどのラグビーの一大拠点です。2019年には世界のラグビー選手たちが日本に、そして熊谷市にやって来ます。2020年の東京オリンピック・パラリンピックと合わせ、2年続けて世界的スポーツイベントで盛り上がる絶好のチャンスをいただきました。

オリンピックではバスケットボールがさいたまスーパーアリーナで開催され、サッカーも埼玉スタジアム2002(いずれもさいたま市)で開催予定です。また、ゴルフが霞ヶ関カンツリー倶楽部

(川越市)で、射撃が陸上自衛隊朝霞訓練場(朝霞市)で開催されます。ちなみに、射撃についてはパラリンピックもここで開催予定です。

さらに、本年11月15日には国際女子マラソンがさいたま市内を中心としたコースで開催されることが決定しました。この大会は2009年から2014年まで、横浜国際女子マラソンとして開催されていたもので、オリンピックなどの日本代表選手の選考につながる重要な大会です。一般のランナーが選手と同じコースを走ることのできる部門もあります。県庁マラソンランナーの川内優輝さんの活躍もあり、マラソン人気も上昇中です。

さいたま市のツール・ド・フランスさいたまクリテリウムも大成功し、県が推進する「埼玉サイクルエキスポ」や「埼玉サイクリングフェスティバル」などと相まって自転車ブームも大いに盛り上

がっています。

意外に思われるかも知れませんが、アメリカでは自動車産業よりスポーツ産業の方が売り上げが多いと言われるぐらいです。スポーツはとても大きな力を持っています。

埼玉県はスポーツ少年団員数が日本一、国体の平均順位も、県で最初に国体が開催された昭和42年以来の通算で3.9位と、東京都に次いで全国第2位の實力です。このように埼玉県はスポーツでも大変強いまさに「スポーツ王国」なのです。

埼玉県知事 上田 清司

